



# 学校だより

## 学校教育目標

1月号(第553号)  
令和4年1月7日  
横浜市立すみれが丘小学校

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづけるすみれっ子〉  
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

## 冬の楽しみ

校長 栗原 信一

明けましておめでとうございます。2022年、新しい年を迎えました。昨年一年も、コロナ禍にあり、制約の多い一年でしたが、皆様のご理解とご協力の下、学校運営に臨むことができました。これからまだ暫く感染症予防に努めていかなければなりません、安心、安全を第一にしつつ、できることは、工夫しながら行えるよう、持続可能な学校運営に努めていきたいと思ひます。

さて、冬休みは毎年、スポーツ観戦をすることを何よりも楽しみにしています。特に高校サッカーと箱根駅伝は毎年楽しみにしています。この歳になっても、高校サッカー選手権のテーマ曲「ふりむくな君は美しい♪」の曲を聞くと、当時、高校サッカーに打ち込んだ学生時代を思い出し、あの頃の熱い思いがよみがえってきます。また、私の実家は西区にありますが、箱根駅伝のコースの国道一号線までは、徒歩3分。幼少期から、毎年お正月の風物詩として家族みんなで旗を振って駅伝ランナーを応援したものです。実際に見る駅伝ランナーは、しなやかそのもので、ものすごいスピードで目の前を駆け抜けていきます。母校の襷に思いを馳せ、ひたむきに走る選手に、ただただ感動を覚えます。そして、毎年、そんな高校生や大学生の頑張りをみると、今年一年も頑張るぞと励まされます。

6年生にとっては、卒業の文字が大きく迫ってくる時期です。6年を担任していた時は、この時期から卒業までのカウントダウンカレンダーを子どもたちと作成し、一日一日を大切にしていこうと語り合ったものです。この冬休みは、今年度、本校を卒業する6年生の卒業文集を読む機会がありました。一人ひとり、コロナ禍にあっても自分自身をよく見つめ、今の自分、未来の自分についてよく考えることに感心と感動を覚えました。制約の多い令和3年度ですが、地道な努力と仲間との絆を深めながら歩んできたことがよく伝わり嬉しく思いました。卒業まで、登校日数もあと48日。6年生が、すみれが丘小学校を、胸を張って清々しく卒業できるよう、教職員一同支援していきたいと思ひます。

令和3年度もあとわずか、全校児童361人と共にすみれの襷をしっかりと握り、令和4年度へと繋いでいきたいと思ひます。今年も皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



## 学校ホームページ 日々発信していきます！



コロナ禍の中、学校ホームページでの情報発信に努めております。お子様の日頃の学校生活の様子、行事予定等、適時配信しています。また、PTA、ボランティア・サークル活動、そして地域情報も併せて配信しています。ぜひ、ご覧ください。